

現場ですぐに使える、実践・実習セミナー

〈化学事故から学ぶ危機管理〉



『セミナー概要』

講師が実際に現場での体験を元に、実験室や製造現場での様々な事例を解説し、研究者から現場責任者まで幅広く危機管理などの参考になる内容です。

- 講義 -

1. 実験室でのトラブル

- 1) 使用済ラネー Ni ろ紙廃棄の放置発火
- 2) Li 金属廃棄溶解処理開始時の爆発
- 3) グリニヤール反応時の吹上げ
- 4) ブチル Li の発火火傷

2. 製造現場での事故例

- 1) 芳香族のブロム化物蒸留時の爆発
- 2) d-リモネンの水素添加反応の異常反応
- 3) 固形アルデヒド化合物の乾燥時の発火
- 4) スルザーパッキング蒸留塔の発火
- 5) その他企業の多数の事故例の検証

- 実習 -

1) グリニヤール反応の危険実証

実際に反応を行い、工程の危険箇所について説明し、それを実体験します。

2) ライマー・ティーマー反応の危険実証

実際に反応を行い、激しく発熱する様子を観察していただきます。



講師プロフィール

板倉 啓祐 技術士(化学部門)
分離技術会
(有)桐山製作所 技術顧問

1967 大阪市立大学大学院修士課程修了(応用化学専攻)
同年 高砂香料工業(株) 入社
蒸留塔、反応装置等の設備設計、運用に多数携わる。
研究・開発・製造・施設・スペイン工場に勤務。
2002 同社退職
同年 有限会社 アイタック設立
2007 有限会社 桐山製作所 技術顧問に就任
同社製品の開発、実証、委託実験を担当
蒸留、抽出の講演も多数。



本セミナー参加ご希望の方は QR コード 桐山製作所公式 HP お問い合わせフォームにてご連絡ください。